

西から 東から



静商連第55回総会
民商ニュースの交流
No.8

ぬまづ民商ニュース 11/28より
顔の見える商売交流

第1回・沼みんSHOW☆開催！

「やっばり、皆の願いは商売繁盛」
11月20日（日）、第1回目の商売交流会「沼みんSHOW」が開催しました。年初めに立案、4月から実行委員会を立ち上げ、役員を中心に毎月会議を開き交流会の趣旨や運営、参加者への声掛け、どうしたら会員の商売繁盛につながるかなど議論を重ねながら活発に取り組みをしてきました。徐々にブース出展者の数が増え沼みんSHOWの具体的なイメージが見えてくるにつれて、より良くするための意見が多く出されるようになり、ニュースや班会、口コミ等で聞いた会員



からも問い合わせがあり、結局33名ものブース出展者のエントリーで当日を迎えることができました。

交流会の中では会員同士がお互いの商売を「観て」「聞いて」「体験して」と活発に交流している姿が会場内のあちらこちらで見られ実行委員の顔にも安堵と喜びの表情が溢れていました。楽しそうに、時に真剣に自分の商売をアピールする様はまさに職人そのものでした。終了後も「次回はもう少し規模を広げたいね」とか「次はあんな業種がいたら面白いかも！」などさっそく次回へ向けた発言も聞くことができました。当日も、また当日を迎えるまでの取り組みの中でも会員同士の交流が大いになされ、実際に仕事につながった話も何件も聞くことができました。それだけでも今回の取り組みは、いつも商売繁盛の会が目指している「皆の願いは商売繁盛」に貢献することができたのではないかと思います。次回の沼みんSHOWにもぜひご期待とそしてご参加をよろしくお願いいたします。

ぬまづ民商ニュース 12/12より
各支部ぞくぞくと！賑やかに忘年会♪

早いものでもう12月。だんだんと忙しくなる日々の中、沼津民商各支部や班・各部では忘年会が催され、一年のねぎらいと来年も頑張ろうと気持ちを一つに賑やかに盛り上がりました。2日に行われた婦人部の忘年会では7名が参加。萩原みどり部長の「この一年も部員の皆に支えられて旺盛に婦人部活動をする事ができました、感謝しています。来年もよろしくお願ひします！」と感謝の言葉と共に乾杯。香貫支部会員のひょうたん寿司さんでおいしい料理とお酒を楽しみましました。

清水町徳倉班の忘年会では10名が参加。いきつけれ赤とんぼさんでおいしい料理とカラオケを楽しみました。班の皆さんの歌の上手さにお酒も進み皆で遅くまで盛り上がりましました♪

ぬまづ民商ニュース 12/26より
県協第42回定期総会 5名参加

12月4日静岡市駅ビルパルシェ7Fにて、県協協第42回総会が開かれました。一年間の

婦人部活動を写真で振り返った後それぞれ提案と報告がされ採択がされました。総会の中で沼津民商婦人部の所得税法56条の廃止を求める活動について報告がされました。内容を抜粋して紹介します。

所得税法56条廃止の取り組みについて5月に市町議を交えて、56条の学習会を開きました。御殿場・裾野・清水町・小山町の各議員の方に出席して頂き学習と共に採択に向けてのアドバイスや激励を頂きました。清水町には請願書を提出、懇談では56条廃止の国会要請時の様子を伝えました。御殿場市ではこちらの陳情に対して総務委員会協議会が開かれ質疑応答と審査が行われ、質疑が進む中で議員の方からも「このような活動が出てきたのは非常に良いこと頑張ってください」



民商の仲間と北海道旅行！

原支部根方1班12月長沢明彦大空と広い大地に感動した。摩周湖では運よく霧ひとつない景色がみられた。格安だった今回の旅行、値段のわりに大満足でした。みなさんもうどうですか。



植松達子さんの感想

出発する朝の天気予報で、札幌はふぶいていてるといふ予報だったので、覚悟して行ったのです

が、帯広空港に着くとチラホラ雪が降る程度ではつとしました。2日目と3日目はとても暖かくいい天気に恵まれ、道東の旅はとても楽しい旅行になりました。

清水民商ニュース 11/21より
清水民商 夜のオリエンテリング

11月15日、第4回目となる清水民商夜のオリエンテリングが開催されました。今年には10店と80名の参加でした。6時30分受付開始で参加者の全員に抽選券を引いてもらった後、笹山実行委員長から「夜のオリエンテリングも4回目をむかえ、参加店・参加者から喜ばれる企画となっています。清水民商の料飲業者に少しでも元気になってもらいたいと思います。今日は楽しんでください。」と開会の挨拶がありました。



2店舗回って3500円ということで、参加者は指定されたお店を確認し、1店舗目のお店へと出発しました。参加店からは、「お店が暇なときにやってもらったすかるわ。お店をやっているば、食材はあるし、工夫してつまみを提供できます。これを機会にまた来店してほしいですね。」と感想がよせられました。来年は、今年よりも多くの方の参加をお待ちしています。



藤枝民商ニュース 11/21より
藤枝市との交渉・懇談

中小業者の要求に対し、玉虫色の回答連発か！
11月1日、藤枝民商は藤枝市と交渉・懇談を行い、民商三役、常任理事、婦人部役員、事務局から計8名が参加しました。

中小業者の要求項目に対し全般的に玉虫色の回答が相次ぎましたが、交渉が進むにつれて市からの回答に対する後の質疑応答に入ると堀江会長をはじめとした役員たちが鋭くもう一步踏み入った質問を重ね要求実現を強く訴えました。今後も引き続き我々中小業者の要求実現のため世論を広めるとともに、粘り強い交渉を重ねていくことが重要です。

藤枝民商ニュース 12/5より

民商婦人部 『小物入れ作り教室』を開催

藤枝民商婦人部は、11月11日、一昨年に引き続き『小物入れ作り教室』を大新島町内会館にて開催し、8名が参加しました。

増田まさ江理事(大新島・美容業)が先生になり、昼食をはさんで製作時間4時間30分で、素敵な小物入れを作りました。増田理事の教え方はとても分かりやすく、手際がよかったです。初めて作る人でも比較的楽に出来ました。参加者からは次回もまたやってみたいとの要望もあり、時間が経ち作業に慣れてくると綺麗な仕上がりになり、外出時など便利に持ち歩けるくらいの仕上がりになりました。



初参加の川村瑞穂さん(焼津・建設業)は、「とても楽しかった。次回もまたやりたい」との感想も上がりました。また、別の参加者からは、「久しぶりの作業に悪戦苦闘した。今日は完成まであと一歩のところだが、みんなでおしゃべりをしながらとても楽しい時間を過ごすことができました。軽食まで用意されていておいしく頂けた。残り部分の作業は増田さんの補講を受けるつもりです」などの感想が出されました。

浜松民商ニュース 1月号より

12月16日に浜松市産業部と交渉・懇談を行いました。先月産業部出前講座で学んだことも活かした要望



いく予定です。

浜北民商ニュース 11/14

2年ぶり支部出店などで交流 第31回浜北民商まつり

11月6日、第31回浜北民商まつりを開催。雲一つない晴天の下、吉林実行委員長が開会を宣言。北島顧問市議員より激励と、国政や市政の問題などを交えたあいさつ、斎藤会長からは「民商へ気軽に寄ってください」と呼びかけました。



多くの人が訪れ大盛況でした。ステージでは、ベリィダンス、フォークソング、和太鼓、ストリートダンス、ポリネシアダンスが行われました。支部出店は、会員と家族、従業員なども協力し、商売繁盛に。会場では、久しぶりに会う方々との交流の場になりました。

幸福なくらしが約束されるよう

12月3日、県業者婦人商工交流会が開催され、浜北からは3名が参加。米軍への思いやり予算の使い道を紹介



に対し、回答をもらい、議論を深めました。

浜松市は雇用創出や次世代を応援するなどの総合戦略を軸に進めていくとしています。が、具体性には欠け、今後も交渉懇談をしていくとともに、現在の業者が元気に商売をしていけるような政策提案をして

した。ザ・思いやり」の上映や展示即売と体験コーナーは大人も楽しめ、活動交流の場になりました。商売の交流では「30年仕事で途切れた事は無かったが、消費税8%でパタッと切れてしまい」子どもからの「おいしかった・ごちそうさまに支えられたなど、8名が報告。

米兵による凶悪・暴行事件の賠償金などに使われるという、ドキュメンタリー映画を鑑賞しました。思いやり予算の使い道を知り「1880億円も米軍に出しているとは、震災復興に充てれば」という意見も出ました。参加者からこれからの子どもたち・孫の時代、幸福なくらしが約束されるような日本にと、話しました。



浜北民商ニュース 11/21より

支部会員の商品を紹介できた 鹿玉支部 民商まつり反省会



11月11日に開催され、「支部出店が売り切れるのが早く、交流もできた。」「女性の参加が多く売り子してもらって助かった。」「支部会員も出店し、会員の商品を紹介できた。」など、民商まつりの話題で盛り上がりがありました。

☆民商会館を明るく☆

先日、斎藤会長が「民商会館を明るく、訪れやすい場所に」と「はまきた民商」の文字を貼り、玄関前が明るくなりました。



浜北民商ニュース 11/28より

新入会員歓迎会

16日に9名が参加。新入会員の坂田さん(笠井支部・エクステリア)は、地域の人と交流できる自社のイベントを紹介しました。平山拡大委員長は「班会をはじめ、会員同士で交流を」とあいさつ。拡大委員会

や共済会、婦人部、青年部などの活動を紹介し、斎藤会長、食事を担当した高村副会長も参加して、和気あいた。

ひまわり集会

20日に駿府城公園に3000人が「浜岡原発の再稼働を許さない」と集まりました。主催者の林克県評議長は、「再稼働を許さないため力を合わせよう」とあいさつ。集会後には、「再稼働反対」をアピールしながらパレード。参加した竹内常任理事は、「私たち業者は製造者責任を問われるのに、原発製造メーカーが問われないのはおかしい」と話しました。

製造者責任を問われるのに、原発製造メーカーが問われないのはおかしい」と話しました。



浜北民商ニュース 12/12より

県連婦人部第42回定期総会

12月4日、静岡で開催。浜北から4人参加。スライド「写真で振り返る」婦人部の一年」で、県下の民商婦人部の活動報告。浜北の安間婦人部長は、TPP学習会、洋蘭寄せ植え講座、医療生協健康まつりでの「焼きそば」出店、拡大キャラバンでの炊き出しなど、浜北での取り組みを報告しました。



青年部忘年会

5日、東支部の会員の店で開催。青年部ができた天竜民商からの参加も含め八名。補助金の話題や車の話題で交流、名刺の交換も。「また一緒にやりたい」との話にもなりました。

